

第2類医薬品

服用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
又、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

漢方薬

防風通聖散錠 DK

△使用上の注意

⊗してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないでください
他の瀉下薬（下剤）
2. 授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
 - (4) 胃腸が弱く下痢しやすい人。
 - (5) 発汗傾向の著しい人。
 - (6) 高齢者。
 - (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
 - (8) 次の症状のある人。：むくみ、排尿困難
 - (9) 次の診断を受けた人。：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹部膨満、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛
精神神経系	めまい
その他	発汗、動悸、むくみ、頭痛

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
* 腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
下痢、便秘
4. 1ヵ月位（便秘に服用する場合には1週間位）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
5. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

（裏面もお読みください）

《効能又は効果》

体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなもの次の諸症：
高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症(副鼻腔炎)、湿疹・皮膚炎、
ふきでもの(にきび)、肥満症

《用法及び用量》

次の量を1日3回食前又は食間に、水又は白湯にて服用してください。

年 齢	1回量	1日服用回数
成人(15歳以上)	4錠	3回
15歳未満7歳以上	3錠	
7歳未満5歳以上	2錠	
5歳未満	服用しないこと	

《用法・用量に関連する注意》

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

《成分及び分量》

防風通聖散錠DKの1日量(12錠)中には下記生薬より得た防風通聖散エキス(16/25量)3520mgを含む。

トウキ・・・0.768g ショウキョウ・・・0.256g ビャクジュツ・・・1.28g
シャクヤク・・・0.768g ケイガイ・・・0.768g キキョウ・・・1.28g
センキユウ・・・0.768g ボウフウ・・・0.768g オウゴン・・・1.28g
サンシシ・・・0.768g マオウ・・・0.768g カンゾウ・・・1.28g
レンギョウ・・・0.768g ダイオウ・・・0.96g セッコウ・・・1.28g
ハッカ・・・0.768g 無水ボウショウ・・・0.48g カッセキ・・・1.92g

添加物として、無水ケイ酸、タルク、ステアリン酸Mg、セルロース、ヒプロメロース、マクロゴール、カルナウバロウを含有する。

《保管及び取扱い上の注意》

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。
- (5)ビンの中の詰物は、輸送中に錠剤が破損するのを防ぐためのものです。開栓後は不要となりますのですててください。
- (6)水分が錠剤につきますと、変色又は色むらを生じることがありますので、水滴を落としたり、ぬれた手で触れないでください。

副作用被害救済制度 ☎0120-149-931

本製品についてのお問い合わせは下記にお願い申し上げます。

OJAS PHARMA 株式会社 「消費者相談窓口」

〒637-0014 奈良県五條市住川町1321

消費者相談窓口 電話 0747-23-2424

受付時間：9：00～17：00（土、日、祝日を除く）

製造販売元 **OJAS PHARMA 株式会社**

奈良県五條市住川町1321